

2014年3月13日

各 位

旭化成建材株式会社

高性能断熱材「ネオマTMフォーム」増設ライン竣工式開催について

旭化成建材株式会社（本社：東京都千代田区、社長：前田 富弘）は、茨城県猿島郡にて進めてきました高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマTMフォーム」工場の製造ライン増設工事がこの度完工し、本年3月12日に現地にて竣工式を執り行いましたので、お知らせします。

1. 経緯

当社では、2012年4月17日付プレスリリース『高性能断熱材「ネオマTMフォーム」生産能力の増強について』にてお知らせしました通り、今後の断熱材需要の増加に対応するため、茨城県猿島郡にあるネオマフォーム工場の製造ラインの増設工事を進めてきましたが、この度工事を完了し稼働を開始しました。

高性能断熱材の需要は、震災以降のスマートハウスやゼロエネルギー住宅など建物の省エネルギー化・高断熱化への関心の一層の高まりや、政府の2020年に向けた住宅省エネ基準義務化のロードマップの発表などにより、今後飛躍的に伸びると予測されています。

当社は、この度の増設を機に、今後もフェノールフォーム断熱材のトップメーカーとして、建築の温熱環境の向上に貢献すべく一層の事業強化に努め、高性能・高品質な製品の安定供給の責務を果たしてまいります。

2. 竣工式概要

- (1) 開催日：2014年3月12日
- (2) 出席者：旭化成株式会社 代表取締役社長 藤原 健嗣
旭化成建材株式会社 代表取締役社長 前田 富弘
他 関係者 合計約40名

3. 工場概要

- (1) 建設地：茨城県猿島郡境町（現ネオマフォーム工場隣接地）
- (2) 建物概要：3階建、延床面積 約6,300㎡
- (3) 生産能力：現生産能力の約1.8倍
- (4) 生産製品：高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマTMフォーム」「ジュピーTM」
- (5) 本格稼働：2014年4月
- (6) 設備投資額：約40億円

<ご参考>

「ネオマTMフォーム」

住宅や一般建築のほか、広く産業用途で使用されている世界最高クラスの断熱性能（熱伝導率 0.020W/m・K）を持つフェノールフォーム断熱材。「省エネ大賞」「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」「全国発明賞」などを受賞し、木造住宅の外張り断熱工法ではトップシェア。

「ジュピーTM」

「ネオマTMフォーム」と同素材のフェノールフォーム断熱材。「ネオマTMフォーム」の製造技術を基に、断熱性能は維持したまま充填施工用に開発された床断熱専用製品。



竣工式の様子



増設ライン建物外観

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

旭化成株式会社	広報室	TEL 03-3296-3008
旭化成建材株式会社	事業企画部	TEL 03-3296-3505